

序章・親と子の異文化を探る機会に

子のやる気 親の気づき

〇〇一



2002年4月から学校週5日制が導入されました。それがいわゆる「ゆとり教育」の本格的なスタートでした。子どもたちの学校生活は完全週休2日制となり、休日が大幅に増えたので、教科書もその分薄くなりました。あれから8年、12

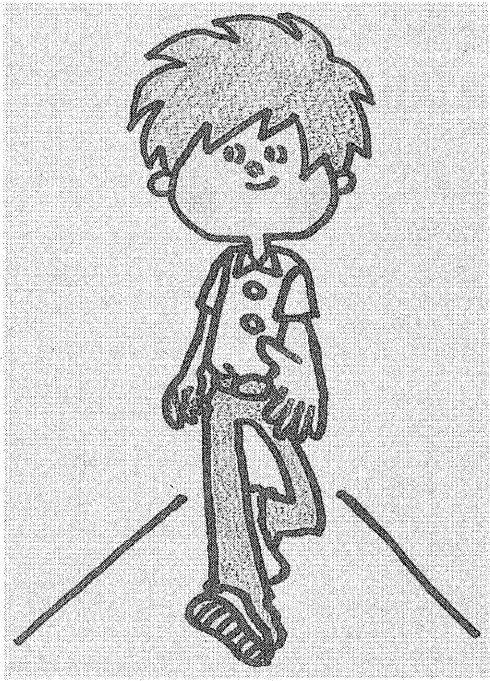
提言

歳だった中学1年生が20歳になり、ゆとり教育世代の子どもたちがいよいよ社会に巣立つときがやってきました。

最近、少子高齢化の流れの中で、元気に遊んでいる子どもたちの風景が私の住んでいる地域からめっきり減ってしまっただけがしていません。われわれ親の世代が子どもだったころは元気な子、いたずらっ子が隣近所を走り回

今こそ大切な地域教育

意欲はぐくむ親の心構え



by yoriko

スを聞くにつけ、家庭に変化が起きているように教育も行き着くところまで行ってしまったかという思いにもなりま

す。さて、子どもは生ま

からか、無気力・無関心だと言われるようになってきました。学校でも登校拒否を不登校と呼ぶようになり、学級が崩壊したり、モンスターペアレントが現れたり、大変だと聞きま

す。本来、落ちこぼれを救済する役割も担って

に、その問題も改善し

「子のやる気 親の気づき」

アドバイザーに 鶴海さんら5人

経営。「OK!学習法 県出身、八戸市在住。ネットワーク」会長で2005年11月から現職。古牧温泉の再生をやる気の出る出前授業「スタッフの意識改革」をやってる。妻と2男1女の5人家族。妻と1男2女の5人家族。34歳。

吉田春樹(京大個別

スクール湊高台教室代

町在住。仙台の大手塾

に勤務しグループ長な

どを務めた後、志学塾

を経て2年前に現教室

を開校。「OK!学習

演じる名優である」と

子育て教育の重要性を

説く。妻と1男2女の

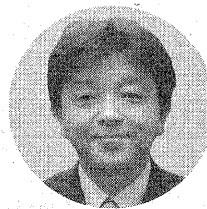
5人家族。60歳。

大島九州男(全国学

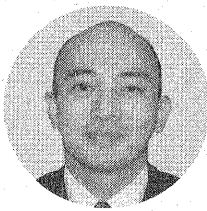
習塾協会元常任理事)



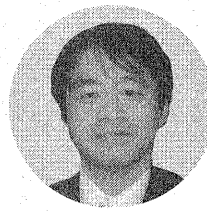
吉田春樹さん



畑山 篤さん



佐藤大介さん



鶴海誠一さん



大島九州男さん



井上 治さん

俳句

常田 クニ
城跡を二人で歩いて過
去偲ぶ 澁谷 幸子
城のあと誇る栄華を秘
めており 山田 節子
城の跡石垣に咲く吾亦
紅 野里 矩子
出漁の船の白波実はまだ
中奥 ツヤ 大手門城を守って幾星
なす 更けて来て赤児の寝息
と虫時雨 茶谷恵美子 城下町江戸の情緒がま
新蕎麦や老舗の暖簾ゆだ残り 中里さち子
れてをり 大向 美沙 あこがれの城を手にし
亡き友も来よ朝焼の虫 た三姉妹 斎藤 教子
すたく 斎藤しげ子 六十路来て女の城は白
秋晴れや絆を深む船の芙蓉 田川 加代
旅 宮崎佐智子 日本一桜さくらの弘前
紅葉に風来て一副絵を城 深川 弘子
賜ふ 藤田ミツエ 不夜城という漁火が沖
法悦の路を築しみ海はに浮き 田名部アヤ
秋 南 とくを 一人居の気楽に暮す吾
天高し一枚届く招待状が城よ 中山百合江
津軽三味五臓に沁みてシ来る 吉田幸太郎
今年酒 蛭名 晶子 食欲があればこれもと
買ひあさる
草の花9月句会
.....
すがれ虫夜通し灯る窓 古里の田舎料理に食そ
ひとつ 松橋 幸子 子沢山母の苦勞を鍋が
秋彼岸母の忌いつも晴 知る 新井田せん
れ渡り 浪岡 り糸 食欲は健康維持のバロ
幸せのかけら集めて鯛 メーター 篠原 光宏
雲 富士ゆき子 秋だからたくさん食べ
秋澄むや港につづくア 秋だからたくさん食べ
いけだ 村田加寿子 秋だからたくさん食べ
おほかたは父に聞きし お勝手は今も変らぬ主
名草の花 江渡 文子 婦の城 村越 和子
鉄塔をつなぐ鉄塔雲 おにぎりにかぶりつい
重陽の笑顔輝ふ孕寿か 矢羽々サダ
な 畑中 美子 食欲が飢える子らみて
榴子木のリズムならぬ 失せていく
かたろろ汗 鈴木 孝義
もつれあひ葉裏に消ゆに食進み 滝口 綾子

文芸コーナー

教育

スタートしました。

国づくりを進めました。

子業

「出てこい、出てこ

た。